社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 令和03年03月31日

計画の名称	モノづくりの産業基	盤を支える港湾の整備	と良好な海域環境の創出											
計画の期間	令和02年度 ~	令和 0 6 年度 (5	年間)									重点配分対象の該当		
交付対象	愛知県													
計画の目標	票 閉鎖性水域である三河港奥部の海域環境を改善するとともに、港湾における潤いのある親水空間を創出する。													
	日本経済を牽引する「愛知のモノづくり」の国際競争力を一層強化するため、港湾物流の円滑化等を図り、港湾機能の強化を行う。													
全体事業費	費(百万円) 合	計(A + B + C + D)	1,951	А	1,951	В	0 C	0 1		0	効果促進事業費の割合 C /	( A + B + C + D )	0	%

$\overline{}$	計画の成果目標(定量的指標)						
	司四仍成未日保(足里的相保)	定量的指標の現況値及び目標値					
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値			
		R2当初		R6末			
1	三河港奥部の深掘跡における底質環境の改善を図る。	1					
	三河港奥部の深掘跡における底質環境改善の目標値(底質COD2Omg/g以下)への対応率を向上させる。	0%	%	10%			
	[ 底質環境改善面積 ] / [ 深掘れ跡面積 ]						
2	衣浦港東浦・高浜地区、三河港御津地区を整備することで利用人数の増加を図る。						
	衣浦港東浦・高浜地区、三河港御津地区を整備することにより利用人数を増加させる。	0%	%	100%			
	[ 88,000人/年 106,000人/年 ]						
3	衣浦港港湾計画に位置づけられた臨港道路の4車線化を実施することで交通の円滑化を図る。						
	R6年度までに完了する臨港道路の暫定2車線から計画4車線への改良率	0%	%	20%			
	[ 0km 2.5km ]						
				1			
		1	T	1			
		I	T	T			
		U-14-7-4-51-5-4-6-4-	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	T			
	備考等	地域再生計画を含む -	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供			

		事業	地域	交付	直接	= ** +	14.00	1 <del>4</del> 111 0	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実施	題期間 ( 年度 )	全体事業費	費用	個別施設言
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R02 R03	R04 R05 R06	(百万円)	便益比	
		一体的に	 実施する	ることによ	り期待	 される効果			1							
		備考														
湾事業	A02-001	港湾	一般	愛知県	直接	愛知県	重要	施設改	1-A-1-1 海域環境創造事	覆砂 A=78ha	三河港大塚地区			480	3.6	-
								良	業(水質浄化)							
			-	'		1						1				1
	A02-002	港湾	一般	愛知県	直接	愛知県	重要	建設	1-A-2-1 緑地整備	A=19.3ha	三河港御津地区			340	4.6	-
					•											
	A02-003	港湾	一般	愛知県	直接	愛知県	重要	建設	1-A-2-2 緑地整備	A=2.9ha	衣浦港東浦地区			67	1.5	-
	A02-004	港湾	一般	愛知県	直接	愛知県	重要	建設	1-A-2-3 緑地整備	A=2.4ha	衣浦港高浜地区			9	1.8	-
	A02-005	港湾	一般	愛知県	直接	愛知県	重要	改良	1-A-3-1 道路(改良)、	4車線化 L=2.5km、N=1橋	衣浦港武豊地区			1,055	2.4	策定済
									橋梁(改良)							
											小計			1,951		
											合計			1,951		
												•				
							T									
			1	1	1	1	1	1	1	I	ı	<u> </u>	1 1 1			

1

案件番号:

## 交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	16	13	160	220	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	16	13	160	220	
前年度からの繰越額 (d)	13	6	0	87	
支払済額 (e)	23	19	73	171	
翌年度繰越額 (f)	6	0	87	136	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場					
合その理由					

1

## 【図面】

